

みずほCustomer Desk Report 2019/04/02号(As of 2019/04/01)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	111.10
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.99	1.1223	124.56	1.3017	0.7112
SYD-NY High	111.44	1.1250	124.95	1.3150	0.7132
SYD-NY Low	110.66	1.1204	124.47	1.3010	0.7104
NY 5:00 PM	111.37	1.1215	124.82	1.3105	0.7111
NY DOW	26,258.42	329.74	日本2年債	-0.1800	0.00bp
NASDAQ	7,828.91	99.59	日本10年債	-0.0800	2.00bp
S&P	2,867.19	32.79	米国2年債	2.3347	7.07bp
日経平均	21,509.03	303.22	米国5年債	2.3241	8.95bp
TOPIX	1,615.81	24.17	米国10年債	2.5018	9.59bp
ソコ日経先物	21,650	365	独10年債	-0.0275	4.65bp
ロンドンFT	7,317.38	38.19	英10年債	1.0460	5.20bp
DAX	11,681.99	155.95	豪10年債	1.8110	3.85bp
ハンセン指数	29,562.02	510.66	USDJPY 1M Vol	5.53	▲0.39%
上海総合	3,170.36	79.60	USDJPY 3M Vol	6.01	▲0.36%
NY金	1,294.20	▲4.30	USDJPY 6M Vol	6.50	▲0.20%
WTI	61.59	1.45	USDJPY 1M 25RR	-1.14	Yen Call Over
CRB指数	185.46	1.71	EURJPY 3M Vol	7.14	▲0.61%
ドルインデックス	97.36	0.07	EURJPY 6M Vol	7.60	▲0.33%

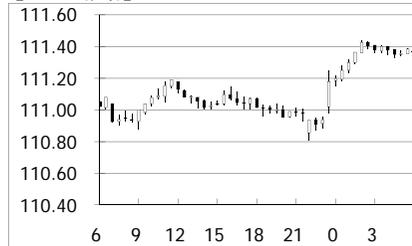
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月1日	17:00	欧 マークイット製造業PMI・確報	3月 47.5	47.6
	17:30	英 マークイット製造業PMI	3月 55.1	51.2
	18:00	欧 失業率	2月 7.8%	7.8%
	18:00	欧 コアCPI	3月 0.8%	0.9%
	18:00	欧 CPI速報値(前年比)	3月 1.4%	1.5%
	21:30	米 小売売上高(前月比)・速報	2月 -0.2%	0.2%
	22:45	米 マークイット製造業PMI・確報	3月 52.4	52.5
	23:00	米 ISM製造業景況指数	3月 55.3	54.5

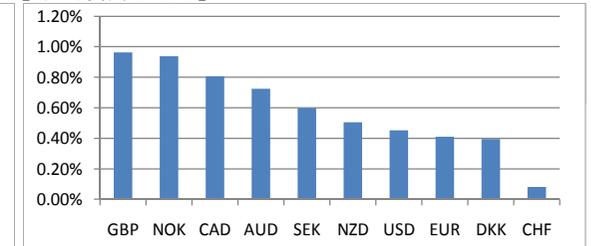
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月2日	12:30	豪 RBAキャシュレト	-	1.5%
	16:00	欧 プラートECB専務理事 講演	-	-
	17:30	英 マークイット建設業PMI	3月 49.8	49.5
	18:00	欧 PPI(前月比/前年比)	2月 0.2%/3.1%	0.4%/3.0%
	21:30	米 耐久財受注(前月比/除輸送用機器)・速報	2月 -1.8%/0.1%	0.3%/-0.2%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.80-111.70	1.1160-1.1250	124.30-125.20

【マーケットインプレッション】

昨日の海外時間のドル円は堅調な動き。欧州時間は動きなく推移するも、米国時間に入り発表された2月の小売売上高が市場予想を下回り、ドル円は一時110円80銭近辺まで下落するも、その後発表されたISM製造業景況指数が予想を上回ると米金利ならびに米国株も上昇し、リスクオンの中でドル円も111円44銭まで上昇した。堅調に推移した米国株を背景に、本日の日経平均株価も上昇の流れを引き継ぎ、ドル円相場は上昇圧力が続く想定される。しかし、テクニカル的には111円48銭に200日移動平均線がレジスタンスとして存在しており、やや上値は重い展開か。

東京	東京時間、ドル円は110.99レベルで取引を開始。中国国家统计局が週末に発表した中国3月製造業PMIが予想49.6に対して50.5と業況改善・悪化の節目となる50.0を4ヶ月ぶりに上回ったことから高寄りした日経平均株価が上げ幅を拡大させる中、ドル円は底堅く推移し、111.19まで上昇。しかしその後は欧州通貨買い、ドル売りの流れとなったことでドル円は111.00まで反落し、同水準で海外に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は111.10レベルでオープン。新元号発表に伴うご祝儀相場等で株買い、円売りが進展した東京時間の流れが一服。動き乏しく推移し、110.98レベルでNYに渡った。ユーロは1.1236レベルでオープン。ユーロ圏3月製造業PMI確定値は47.5と速報値の47.6からわずかに下方修正されたことに加え、ユーロ圏3月CPI速報値が前年比+1.4%と予想(+1.5%)を下回ったものの、為替相場への影響は限定的。オープンレベルを方向感無く推移し、1.1230レベルでNYに渡った。ポンドは1.3060レベルでオープン。英3月製造業PMIが13ヵ月ぶり高水準となる55.1を記録。市場予想(51.0)を大幅に上回ったことから1.3121まで上昇し、1.3115レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は110.98レベルでNYオープン。NY朝方は米2月小売売上高が予想を下回ったことを受けて、発表直後に安値110.81を付ける。しかし、その後発表された米3月ISM製造業景況指数と米2月建設支出が予想を上回ると、111.25まで反発。米中の経済指標が強かったことや週末の「米中通商協議に新たな進展があった」との一部報道にダウ平均株価が堅調に推移し、米金利が上昇する中、ドル円は3月20日以来となる高値111.44まで上昇。しかし、200日移動平均線(111.47)がレジスタンスとして意識され、反落。NY終盤は高値圏で小動きとなり、111.37レベルでクローズ。一方、ユーロは1.1230レベルでNYオープン。NY朝方は弱い米経済指標を受けて強まったドル売りに1.1249まで上昇する局面もあったが、NY10時に発表された米経済指標が予想よりも強かったことから1.1212まで急落。その後も米株の堅調推移や米金利上昇にサポートされ、1.1204まで下落。NY終盤は安値圏で小動きとなり、1.1215レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 福田・田家